

レストラン『五風十雨』

『樹を楽しむ 陶器を見るに似たり』と富本が残した言葉は、自然に対する畏敬の念が込められています。厳選した地元の新鮮野菜と体に優しい調理法にこだわったうぶすな料理です。

事前予約制 TEL:0743-56-3855

席数: 最大22名



うぶすなのご昼食

- うぶすなの小箱 -松花堂- 3,300円(税込)
- うぶすなの箱 -松花堂- 5,500円(税込)
- うぶすなの和 -会席- 6,050円(税込)
- うぶすなの粋 -会席- 7,700円(税込)

営業時間 11:00~ / 13:00~ 2部制

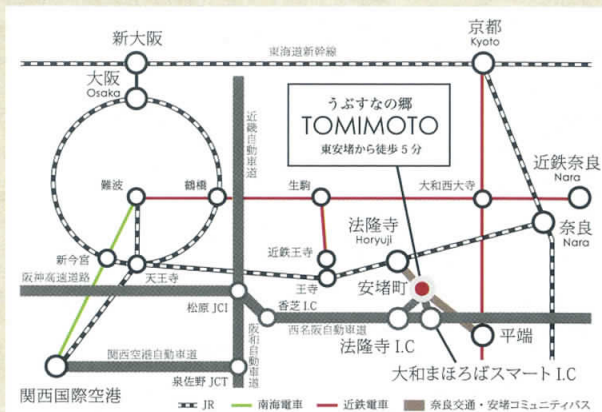
うぶすなのご夕食

- うぶすなの会席「竹林月夜」 8,800円(税込)
- 料理長おまかせ会席「花」 13,200円(税込)

営業時間 17:00~

Access

広域マップ



●電車をご利用の方

- 【大阪から】
JR大阪駅→JR法隆寺駅
- 【京都から】
近鉄京都駅→近鉄平端駅
- 【奈良から】
JR奈良駅→JR法隆寺駅

●バスをご利用の方

- 【JR法隆寺駅から】
JR法隆寺駅から東安堵まで約8分
バス停から徒歩5分
- 【近鉄平端駅から】
近鉄平端駅から東安堵まで約25分
バス停から徒歩5分

●車をご利用の方

- 【西名阪自動車道】
法隆寺ICより約6分
大和まほろばスマートICより約5分
- 【駐車場】
無料駐車場(普通車5台)

詳細マップ



〒639-1061 奈良県生駒郡安堵町東安堵1442番地
<https://and-tomimoto.jp/>
 TEL:0743-56-3855 FAX:0743-56-3854



TOMIMOTO
うぶすなの郷

樹を楽しむ
陶器を見るに似たり

Concept

富本憲吉が生まれたこの地は、
脈々と受け継がれてきた法隆寺のほど近くにありま
す。
彼は、この地を「うぶすな」と呼び、自分の原点として大切にしてきました。
この地には、古くから伝わる何かがあります。
ゆったりとした時間の中で、富本憲吉のストーリーと
悠久の大和の歴史・自然を五感で感じとり、未来に想い耽る。
それが「うぶすなの郷 TOMIMOTO」です。



古民家ホテル

富本が愛した空間でなつかしく、
ゆったりと流れる時間を愉しむ。



自然の恵みのレストラン

都市部で味わうことが出来ない食の魅力。
奈良の新鮮な食材を
ふんだんに使ったレストラン。



法隆寺、太子道観光拠点

法隆寺を中心に、
悠久の大和の歴史を感じる観光拠点。



陶芸教室

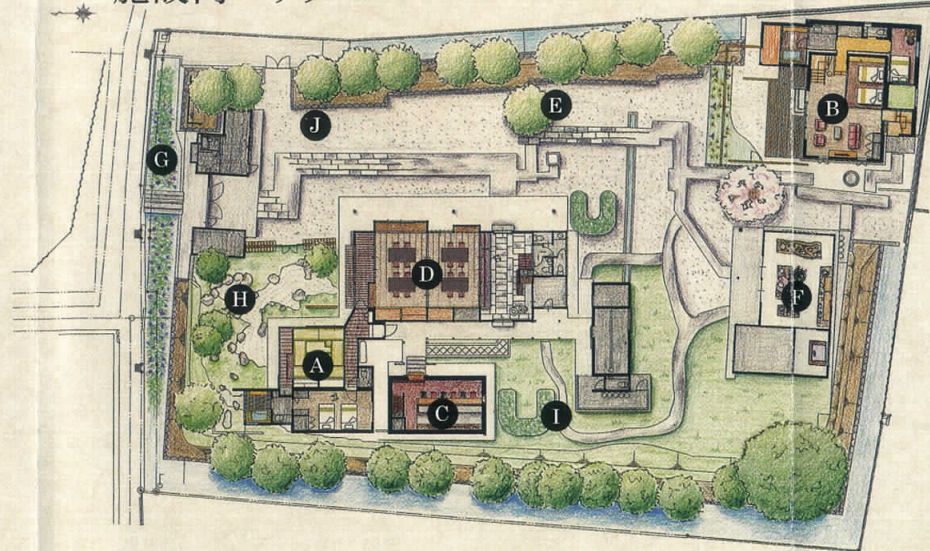
『樹を楽しむ 陶器を見るに似たり』
四季の移ろいや自然の美しさを見ながら
陶芸や若玉づくりなど様々な体験ができる教室。



自然の景観と庭

富本憲吉が作品のモチーフの
ひとつとした「身近な自然」を
感じることでできる庭園。

施設内マップ



A 『日新』(客室)

世界的な医学者で、富本の
親友の今村荒男も安堵の出
身でした。芸術と医療とい
うそれぞれの分野で、「日
本を新たに」という思いで「
日新」のテーマで共同の書
画を残しています。同郷の
二人は、富本憲吉が過ご
したこの和室で、日本の新
しい未来について語り合っ
たかもしれません。奥の洋
室は日新に合うモダンスタ
イルの部屋です。日本庭園
を眺められる陶板風呂もご
用意いたしました。



ツイン+和室 (2~4名) 63㎡
半露天風呂付き

C 『アーティチョーク』(カウンターレストラン)



富本のイギリス留学中に
ウィリアムモリスのモチーフ
と出会います。ウィリアム
モリスのアーティチョークの
デザインに感銘を受けた富
本は、自身のモチーフを日
本の植物アザミに見出し
ました。富本の美学とその
デザインの原点となったウィ
リアムモリスの息遣いを感
じられるレストランです。
ここでは、世界遺産であ
る和食を西洋と融合させ
たオリジナルの和食を楽
しんでいただけます。

富本のイギリス留学中に
ウィリアムモリスのモチ
ーフと出会います。ウィ
リアムモリスのアーティ
チョークのデザインに感
銘を受けた富本は、自
身のモチーフを日本の
植物アザミに見出し
ました。富本の美学と
そのデザインの原点とな
ったウィリアムモリス
の息遣いを感じられ
るレストランです。こ
こでは、世界遺産であ
る和食を西洋と融合
させたオリジナルの和
食を楽しんでいただけ
ます。

F 『陶芸教室』

G 堀

H 日本庭園

I イングリッシュガーデン

E くすのき テイカカヅラ



B 『竹林月夜』(客室)



ツイン+セミダブル+和室 (2~8名) 139㎡
半露天風呂付き

異国で出会った友人バー
ナード・リーチは、しば
しば安堵で作陶中の富
本を訪ねました。そんな
折、二人の語らいをやさ
しく包んだのは、月夜に
照らされる美しい竹林で
した。蔵をリノベーション

したメゾネット式の客室は、ツ
イン、セミダブル、和室の部
屋をご用意しております。
リビングから見える風景は
二人がみた「竹林月夜」を
イメージしております。ま
た、石灯籠のある坪庭が見
える石風呂で、静かな時間
を過ごすことができます。

D 『五風十雨』(大広間レストラン)

席数：最大 22 名
安堵町の隣町にある法
隆寺は富本にとって身近
な存在であり、聖徳太
子の時代から続くこの寺
の由緒ある仏像や宝物
をみて育ちました。本建
物を改修するにあたり、
法隆寺の大野玄妙管長から
「五風十雨」の書をいた
だきました。「五風十
雨」とは、五日ごとに風
が吹き、十日ごとに雨
が降る順調で穏やかな
農耕に適した気候を意
味しています。私達も
豊かな自然の恵みへの
感謝を忘れることなく、
そのすべてを味に託
しております。



J 『樹を楽しむ 陶器を見るに似たり』(石碑)